

<2018 ともしび被災地にとどけ歌の力支援企画>

第6回 浪江町の小学校校歌を歌う 浪江・福島交流会 in 新宿ともしび

第一部 絵本「手紙-お母さんへ」

堀川文夫・貴子夫妻。浪江町の塾の夫婦と原発事故でバラバラになった卒業生たちが故郷に思いを馳せて描いた絵本のいきさつをお話します。

「絵本 手紙-お母さんへの朗読」出演：和光市立大和中学校放送部のみなさん

第二部 短歌とミニトーク 歌人三原由起子

(浪江町出身 歌集「ふるさとは赤」出版)

第三部 「いつかまた浪江の空を」 牛来美佳コンサート

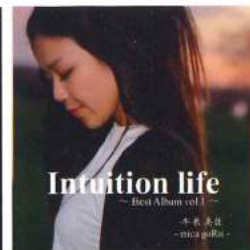
浪江町出身シンガーソングライター。

現在は、一人娘と二人三脚、群馬県内で避難生活を送りながら各地で精力的に活動中。2015年に発表した「いつかまた浪江の空を」は、被災者のみならず被災地以外の人々に支持され同年に放送された24時間テレビに出演する他、各地でカバーする人たちも増え、切ない想いと共に広がりを見せている。

アルバム4枚自主制作発表。

曲目「いつかまた浪江の空を」

「I Sing a ♥song for...peace」「願い」他



第四部 みんなで歌おう「私の子どもたちへ、浪江町の小学校校歌、他」

司会・歌 吉田正勝 (浪江町出身)・小川邦美子

浪江焼きそばは、旭屋さん、長岡家さんの小石饅頭

日時：2018年9月9日(日)

11時30分開場, 12時開演 (15時15分終演予定)



会場：ともしび新宿店、先着60人。 参加費：一般2000円 (1ドリンク・浪江焼きそば)、

避難者500円

主催：「第6回浪江町の小学校校歌を歌う浪江・福島交流会」実行委員会

共催：ともしび新宿店

申し込み・問合せ先：ともしび新宿店 電話03-3341-0915

担当：吉田、小川

